

日本法歯科医学会 第12回学術大会 プログラム

10:00～ 開会挨拶 第12回学術大会長 大森基夫（千葉県歯）

10:05～ □演発表1. 01～4 座長 熊谷章子（岩手医大）

1. 歯科所見による照合判定時の判断基準について
高橋千明・他（千葉県歯）
 2. デンタルチャートのデータベース化への取り組み
市岡宏顕・他（京都府立医大）
 3. 剖検体の口腔内所見の利用（第1報）～歯科疾患実態調査との差異～
坂東李紗・他（京都府立医大）
 4. 歯学生への法医学教育の系譜
－日本大学専門部歯科の90年前の法医学講義録内容を機縁として－
三上八郎（北海道大）
-

10:55～ □演発表2. 05～8 座長 池谷博（京都府立医大）

5. 災害に関する訓練・研修会の検討
岩原香織・他（日本歯大）
 6. 感染症を伴う法医解剖における歯科検査のリスク
石井名実子・他（東京医歯大）
 7. 大学附属病院及び病院歯科における歯科医療事故死の実態に関する調査（速報）
佐藤慶太・他（鶴見大）
 8. 世界の死亡調査と日本
石原憲治・他（千葉大）
-

11:40～ 昼休憩

12:00～ 評議員会

12:40～ 総会

13：30～14：30 特別講演

座長 大森基夫（大会長）

「風に立つライオン」になりたくて～国際医療救援活動への挑戦～

浅香朋美（成田赤十字病院 国際診療科部長）

14：40～ 展示（ポスター）発表 P1～4

座長 山岸光男（長野県歯）

1. タンパク質分解度に応じたELISA法による唾液の同定
野田菜央・他（神奈川県警）
2. 口腔内細菌叢の局在性を利用した法科学的試料に付着する唾液の由来推定（第一報）
大田 隼・他（神奈川県警）
3. 携帯型歯科用X線撮影装置の口外撮影法への適応Ⅳ－CMOSセンサーによる受光－
山田英彦・他（明海大）
4. 矩形しぼりを用いた個人識別業務従事者の被ばく線量低減に関する研究
大高祐聖・他（明海大）

15：10～ 展示（ポスター）発表P5～8

座長 斉藤善司（神奈川県歯）

5. 鎖骨内端のCT画像を用いた年齢推定の検討
鳥光 優・他（東京大）
 6. マウスにおけるFGF23の発現と月齢による変化
鎌倉尚史・他（神奈川県大）
 7. DNAメチル化を指標としたアジア系の年齢推定法開発に向けた検討
岡 広子（広島大）
 8. 共有するDNA型アレルを利用した身元不明死体の同胞推定
井之上弘幸・他（千葉県警）
-

15：40～ 展示（ポスター）発表P9～12

座長 本山智得（広島県歯）

9. 災害犠牲者歯科的個人識別照合ソフトウェアの比較

熊谷章子・他（岩手医大）

10. 歯学部生に対する歯科的個人識別実習の必要性

久保勝俊・他（愛知学院大）

11. 鶴見大学歯学部生を対象とした、歯科所見による個人識別実習について

山村恵子・他（鶴見大）

12. 歯科的資料のない身元確認要請事例

溝畑正信（大阪府歯）

16：15～17：15 教育講演

座長 斉藤久子（千葉大）

法医画像診断：PMCT、PMMRによる解剖支援、死因究明、身元特定

榎野陽介（東京大学大学院医学系研究科 法医学准教授）

17：20～ 閉会挨拶

第12回学術大会長 大森基夫（千葉県歯）

次期大会長挨拶

17：30～ 懇親会
